

国土数值情報（土砂災害危険箇所）

製品仕様書

第 2.0 版

---

平成 24 年 3 月

国土交通省国土政策局

---

【改定履歴】

版	更新日	改定内容
第 1.0 版	2010 年 3 月	地理情報標準プロファイル (JPGIS) ver.1.0 準拠
第 2.0 版	2012 年 3 月	地理情報標準プロファイル (JPGIS) のバージョンアップに伴う改訂 (符号化仕様は GML 準拠)

# 目次

1 概覧.....	1
1.1 空間データ製品仕様書の作成情報.....	1
1.2 目的.....	1
1.3 適用範囲.....	1
1.4 引用規格.....	2
1.5 用語と定義.....	2
1.6 略語.....	2
1.7 参考資料.....	2
2 適用範囲.....	3
2.1 適用範囲識別.....	3
2.2 階層レベル.....	3
3 データ製品識別.....	3
3.1 製品仕様識別.....	3
4 データ内容および構造.....	4
4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書.....	4
4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ.....	4
4.1.2 指定地域パッケージ.....	5
4.1.3 土砂災害危険箇所パッケージ.....	6
4.2 空間スキーマプロファイル.....	10
4.3 時間スキーマプロファイル.....	10
5 参照系.....	10
5.1 座標参照系.....	10
5.2 時間参照系.....	10
6 データ品質.....	11
6.1 品質要求及び評価手順.....	11
7 データ製品配布.....	13
7.1 配布書式情報.....	13
7.2 配布媒体情報.....	13
8 メタデータ.....	14

## 付属資料

付属資料-1 符号化仕様作成のためのタグ一覧.....	1
付属資料-2 符号化仕様.....	2

## 1 概覧

---

### 1.1 空間データ製品仕様書の作成情報

本製品仕様書の作成に関する情報は以下のとおりとする。

- 空間データ製品仕様書の題名：  
国土数値情報（土砂災害危険箇所）製品仕様書 第 2.0 版
- 日付：2012 年 3 月 16 日
- 作成者：国土交通省 国土政策局 国土情報課
- 言語：日本語
- 分野：指定地域
- 文書書式：PDF

### 1.2 目的

国土数値情報は、国土形成計画、国土利用計画などの国土計画の策定や実施の支援のために作られたものであるが、各分野で広く利用されることも想定している

本データは、都道府県が指定する土砂災害危険箇所（土石流危険渓流、地すべり危険箇所、急傾斜地崩壊危険箇所）及び雪崩危険箇所の範囲または位置、及び種別、名称等を整備したものである。

### 1.3 適用範囲

本製品仕様書が適用されるデータの適用範囲は以下のとおりである。

- 空間範囲  
日本全国
- 時間範囲  
2012 年 3 月 16 日時点

## 1.4 引用規格

本製品仕様書は以下の規格から引用する。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 平成 21 年 5 月

## 1.5 用語と定義

本製品仕様書で使用される専門用語とその定義は、以下の資料に従う。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版「附属書 5 (規定) 定義」
- 国土政策局 GIS ポータルサイト 用語集

## 1.6 略語

本製品仕様書で使用される略語は、以下のとおりとする。

- JPGIS            Japan Profile for Geographic Information Standards
- JMP             Japan Metadata Profile
- UML            Unified Modeling Language

## 1.7 参考資料

国土数値情報で使用されるコードリスト等については、以下のサイトを参照。

国土数値情報ダウンロードサービス (JPGIS 準拠データ)

URL     <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

## 2 適用範囲

---

本製品仕様書の適用範囲は次のとおりとする。

### 2.1 適用範囲識別

国土数値情報（土砂災害危険箇所）製品仕様書第 2.0 版適用範囲

### 2.2 階層レベル

データ集合

## 3 データ製品識別

---

### 3.1 製品仕様識別

本製品仕様書に基づくデータ製品の識別は、次のとおりとする。

■ 空間データ製品の名称

国土数値情報（土砂災害危険箇所）データ

■ 日付

2012 年 3 月 16 日

■ 問合せ先

国土交通省 国土政策局 国土情報課

電話：03-5253-8111 FAX：03-5253-1569

Email：nsdijp@mlit.go.jp

■ 地理記述

全国

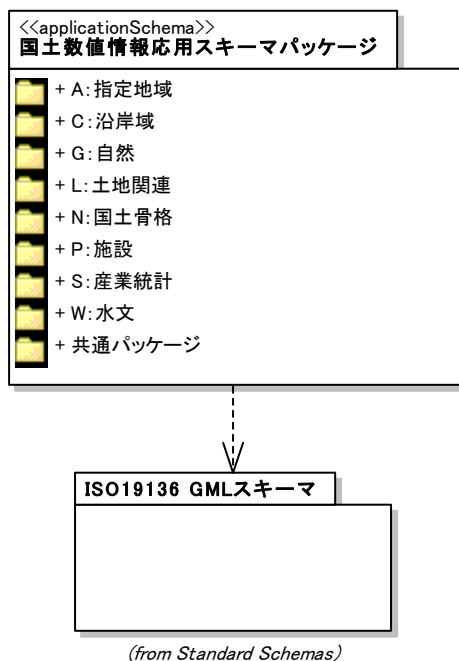
## 4 データ内容および構造

本章では, 本製品仕様書が扱う国土数値情報に関する UML クラス図および定義文書を記す。

### 4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書

#### 4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ

このパッケージは, 国土数値情報応用スキーマを構成する各パッケージの依存関係を示したものである。国土数値情報応用スキーマは, 国土数値情報を分類したパッケージと, 国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめた共通パッケージより構成される。国土数値情報応用スキーマに含まれる地物およびメッシュは, 指定地域や沿岸域等のカテゴリにおいて定義される。



#### 4.1.2 指定地域パッケージ

このパッケージは、指定地域に関するパッケージをまとめたものである。

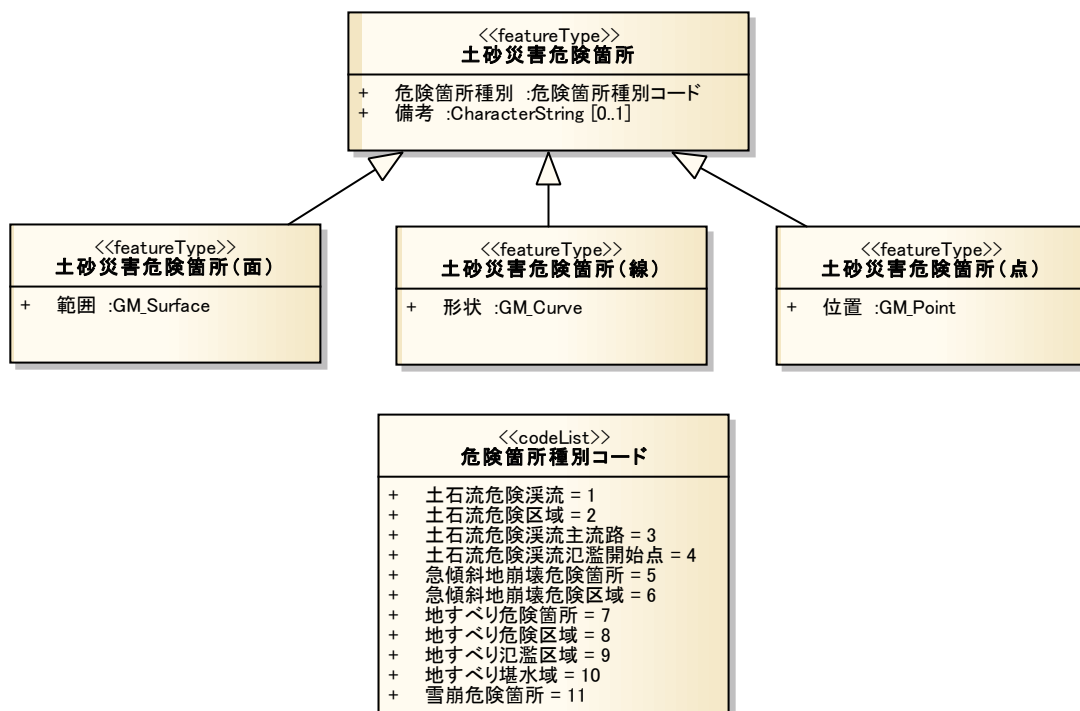
<<applicationSchema>> A02-a: 指定地域3次メッシュ	<<applicationSchema>> A02-b: 指定地域細分メッシュ	<<applicationSchema>> A03: 三大都市圏計画区域	<<applicationSchema>> A05: 森林・国公有地メッシュ	
<<applicationSchema>> A07: リゾート法指定地域	<<applicationSchema>> A09: 都市地域	<<applicationSchema>> A10: 自然公園地域(H18)	<<applicationSchema>> A11: 自然保全地域	<<applicationSchema>> A12: 農業地域
<<applicationSchema>> A13: 森林地域	<<applicationSchema>> A15: 鳥獣保護区域	<<applicationSchema>> A16: 人口集中地区	<<applicationSchema>> A17: 通疎地域	<<applicationSchema>> A18: 半島振興対策実施地域
<<applicationSchema>> A19: 離島振興対策実施地域	<<applicationSchema>> A20: 奄美群島	<<applicationSchema>> A21: 小笠原諸島	<<applicationSchema>> A22: 豪雪地帯	<<applicationSchema>> A23: 特殊土壌地帯
<<applicationSchema>> A24: 振興山村	<<applicationSchema>> A25: 特定農山村地域	<<applicationSchema>> A26: 土砂災害危険箇所	<<applicationSchema>> A27: 小学校区	<<applicationSchema>> A28: 世界自然遺産



### 4.1.3 土砂災害危険箇所パッケージ

このパッケージは、土砂災害危険箇所に関する内容をまとめたものである。

#### 4.1.3.1 応用スキーマクラス図



#### 4.1.3.2 応用スキーマ文書

##### 土砂災害危険箇所

原典資料（都道府県から提供された GIS データ，危険箇所図面）から作成した 1/25000 レベルの土砂災害危険箇所，雪崩危険箇所データ。

上位クラス：

---

抽象／具象区分： 抽象

---

属性

---

##### 危険箇所種別：危険箇所種別コード

危険箇所の種別による分類。

■定義域 「危険箇所種別コード」がとりうる値。

➤ コードリスト「危険箇所種別コード」の内容

危険箇所種別	コード
土石流危険渓流	1
土石流危険区域	2
土石流危険渓流主流路	3
土石流危険渓流氾濫開始点	4
急傾斜地崩壊危険箇所	5
急傾斜地崩壊危険区域	6
地すべり危険箇所	7
地すべり危険区域	8
地すべり氾濫区域	9
地すべり堪水域	10
雪崩危険箇所	11

##### 備考[0..1]：CharacterString

原典資料にある当該危険箇所の番号，名称等の情報。

原典資料の属性情報から，下記の項目のうち優先順位の高いもの1つが格納される。（以下は優先順位順）

- ①番号（箇所番号，渓流番号等。例：“209-I-018”，“I-1-10-109”）
- ②名称（箇所名，渓流名等。例：“下湯川”，“大平沢”）
- ③ID（元データの ID 番号，ユニークキー，通し番号等。名称や番号がない場合。）

### 土砂災害危険箇所（面）

土砂災害危険箇所（面）とは、土石流危険渓流、土石流危険区域、急傾斜地崩壊危険箇所、急傾斜地崩壊危険区域、地すべり危険箇所、地すべり危険区域、地すべり氾濫区域、地すべり湛水域、雪崩危険箇所等の範囲を表す面情報。

上位クラス：土砂災害危険箇所パッケージ：土砂災害危険箇所

---

抽象／具象区分：具象

---

属性

---

**範囲：GM\_Surface**

土砂災害危険箇所（土石流危険渓流、急傾斜地崩壊危険箇所、地すべり危険箇所）、雪崩危険箇所の範囲。

### 土砂災害危険箇所（線）

土砂災害危険箇所（線）とは、土石流危険渓流主流路等の形状を表す線情報。

上位クラス：土砂災害危険箇所パッケージ：土砂災害危険箇所

---

抽象／具象区分：具象

---

属性

---

**形状：GM\_Curve**

土砂災害危険箇所（土石流危険渓流、急傾斜地崩壊危険箇所、地すべり危険箇所）、雪崩危険箇所の形状。

### 土砂災害危険箇所（点）

土砂災害危険箇所（点）とは、土石流危険渓流氾濫開始点等の位置を表す点情報。

上位クラス：土砂災害危険箇所パッケージ：土砂災害危険箇所

---

抽象／具象区分：具象

---

属性

---

**位置 : GM\_Point**

土砂災害危険箇所（土石流危険渓流，急傾斜地崩壊危険箇所，地すべり危険箇所），雪崩危険箇所の位置。

## 4.2 空間スキーマプロファイル

国土数値情報の空間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 空間スキーマ」を採用する。

## 4.3 時間スキーマプロファイル

国土数値情報の空間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 時間スキーマ」を採用する。

# 5 参照系

---

## 5.1 座標参照系

参照系識別子 : JGD2000/(B,L)

## 5.2 時間参照系

時間系識別子 : GC/JST

## 6 データ品質

### 6.1 品質要求及び評価手順

データ品質要素・副要素	完全性・過剰
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合内に、原典資料と対応関係がとれないデータが存在すれば、それを過剰なデータとカウントする。
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査
適合品質水準	過剰データ数 0 個

データ品質要素・副要素	完全性・漏れ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合内に原典資料と対応するデータが存在しない場合、それをデータの漏れとカウントする。
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査
適合品質水準	データの漏れの数 0 個

データ品質要素・副要素	論理一貫性・書式一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合の書式が、整形形式となっていない箇所（XML 文書の構文として正しくない箇所）の割合を計算する。
データ品質評価手法	XML パーサによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	論理一貫性・概念一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	符号化仕様が規定する XML スキーマに対する、データ集合に存在する矛盾の割合を計算する。
データ品質評価手法	XML バリデータによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	論理一貫性・定義域一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	<p>地物属性インスタンスの値が、応用スキーマが規定する定義域の範囲外にある場合にエラーとしてその個数を数え、その割合を計算する。以下の場合にエラーとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空間属性及び時間属性が、適用範囲内に含まれない場合。</li> <li>・コードリストで表される主題属性の値が、定義されたコードリストの値に含まれない場合。</li> </ul> <p>誤率 (%) = (定義域の範囲外にある値を持つ地物属性の数 / 地物属性の総数) * 100</p>
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	位置正確度・絶対正確度
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物と数値地図 25000（地図画像）を重ねて表示し、位置のズレの最大値を測定する。
データ品質評価手法	全数検査
適合品質水準	実寸 25m 以内

データ品質要素・副要素	主題正確度・非定量的主題属性の正しさ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	<p>非定量的地物属性を原典資料と比較し、原典資料に記載されている内容と一致しない地物の割合を算出する。</p> <p>誤率 (%) = (内容が一致しない地物属性の数 / 地物属性の総数) * 100</p>
データ品質評価手法	全数検査
適合品質水準	誤率 0%

## 7 データ製品配布

### 7.1 配布書式情報

#### ■ 書式名称

JPGIS 第 2.1 版 附属書 12 (規定) 地理マーク付け言語 (GML)

#### ■ 符合化仕様

国土数値情報応用スキーマの XML Schema は, JPGIS 第 2.1 版 附属書 12 の符号化規則に従う。また, 国土数値情報応用スキーマが参照する基本データ型スキーマ, 空間スキーマ, 時間スキーマ等の標準スキーマの XML Schema は, 次の URL に掲載されている XML Schema を使用する。

[http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO\\_19136\\_Schemas/](http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/)

国土数値情報 (世界自然遺産) 応用スキーマの XML Schema で使用する名前空間および名前空間接頭辞は次のとおりとし, XMLSchema については付属資料を参照のこと。

名前空間 : <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app>

名前空間接頭辞 : ksj

#### ■ 文字集合

UTF-8

#### ■ 言語

日本語

### 7.2 配布媒体情報

#### ■ 単位

全国

#### ■ 媒体名

下記サイトよりダウンロード。下記サイトでは, 国土数値情報を無償で一般公開している。

国土数値情報ダウンロードサービス (JPGIS 準拠データ)

URL <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>



## 8 メタデータ

---

本製品仕様書のメタデータは、**JMP2.0**を採用する。

国土数值情報（土砂災害危険箇所）製品仕様書 第 2.0 版

---

付属資料

付属資料-1 符号化仕様作成のためのタグ一覧

	クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名(属性・関連役割のみ)
施設	A26 土砂災害危険箇所				
	土砂災害危険箇所			SedimentDisasterHazardArea	sediment disaster hazard area
		危険箇所種別	危険箇所種別コード	hazardAreaType	hazard area type
		備考	CharacterString	remarks	remarks
	土砂災害危険箇所(面)			SedimentDisasterHazardArea_Surface	Sediment disaster hazard area(surface)
		範囲	GM_Surface	bounds	bounds
	土砂災害危険箇所(線)			SedimentDisasterHazardArea_Line	sediment disaster hazard area(line)
		形状	GM_Curve	location	location
	土砂災害危険箇所(点)			SedimentDisasterHazardArea_Point	sediment disaster hazard area(point)
		位置	GM_Point	position	position

## 付属資料-2 符号化仕様

---

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xsd:schema xmlns:ksj="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
xmlns:gml="http://www.opengis.net/gml/3.2" xmlns:sch="http://www.ascc.net/xml/schematron"
xmlns:xsd="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
targetNamespace="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app" elementFormDefault="qualified"
version="2.0">
  <!-- 外部参照 -->
  <xsd:import namespace="http://www.opengis.net/gml/3.2"
schemaLocation="http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/gml.xsd"/>
  <xsd:include schemaLocation="Ksj_Common.xsd"/>
  <!-- 基底要素 -->
  <xsd:element name="Dataset">
    <xsd:complexType>
      <xsd:complexContent>
        <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
          <xsd:choice minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
            <xsd:element ref="gml:AbstractGML"/>
            <xsd:element ref="gml:CompositeValue"/>
          </xsd:choice>
        </xsd:extension>
      </xsd:complexContent>
    </xsd:complexType>
  </xsd:element>
  <!-- 要素定義 -->
  <xsd:element name="SedimentDisasterHazardArea" type="ksj:SedimentDisasterHazardAreaType"
abstract="true" substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
  <xsd:complexType name="SedimentDisasterHazardAreaType" abstract="true">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>土砂災害危険箇所</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
    <xsd:complexContent>
      <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
        <xsd:sequence>
          <xsd:element name="hazardAreaType" type="ksj:HazardAreaTypeCodeType"/>
        </xsd:sequence>
      </xsd:extension>
    </xsd:complexContent>
  </xsd:complexType>

```

```

    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>危険箇所種別</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
  <xsd:element name="remarks" type="xsd:string" minOccurs="0">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>備考</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="SedimentDisasterHazardAreaPropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:SedimentDisasterHazardArea" />
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup" />
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="SedimentDisasterHazardAreaMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:SedimentDisasterHazardArea" />
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:element name="SedimentDisasterHazardArea_Point"
type="ksj:SedimentDisasterHazardArea_PointType"
substitutionGroup="ksj:SedimentDisasterHazardArea" />
<xsd:complexType name="SedimentDisasterHazardArea_PointType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>土砂災害危険箇所(点)</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>

```

```

</xsd:annotation>
<xsd:complexContent>
  <xsd:extension base="ksj:SedimentDisasterHazardAreaType">
    <xsd:sequence>
      <xsd:element name="position" type="gml:PointPropertyType">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>位置</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
    </xsd:sequence>
  </xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="SedimentDisasterHazardArea_PointPropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:SedimentDisasterHazardArea_Point"/>
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="SedimentDisasterHazardArea_PointMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:SedimentDisasterHazardArea_Point"/>
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:element name="SedimentDisasterHazardArea_Line"
type="ksj:SedimentDisasterHazardArea_LineType"
substitutionGroup="ksj:SedimentDisasterHazardArea"/>
<xsd:complexType name="SedimentDisasterHazardArea_LineType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>土砂災害危険箇所(線)</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>

```

```

</xsd:annotation>
<xsd:complexContent>
  <xsd:extension base="ksj:SedimentDisasterHazardAreaType">
    <xsd:sequence>
      <xsd:element name="location" type="gml:CurvePropertyType">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>形状</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
    </xsd:sequence>
  </xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="SedimentDisasterHazardArea_LinePropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:SedimentDisasterHazardArea_Line" />
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup" />
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="SedimentDisasterHazardArea_LineMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:SedimentDisasterHazardArea_Line" />
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:element name="SedimentDisasterHazardArea_Surface"
type="ksj:SedimentDisasterHazardArea_SurfaceType"
substitutionGroup="ksj:SedimentDisasterHazardArea" />
<xsd:complexType name="SedimentDisasterHazardArea_SurfaceType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>土砂災害危険箇所(面)</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>

```

```

</xsd:annotation>
<xsd:complexContent>
  <xsd:extension base="ksj:SedimentDisasterHazardAreaType">
    <xsd:sequence>
      <xsd:element name="bounds" type="gml:SurfacePropertyType">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>範囲</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
    </xsd:sequence>
  </xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="SedimentDisasterHazardArea_SurfacePropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:SedimentDisasterHazardArea_Surface" />
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup" />
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="SedimentDisasterHazardArea_SurfaceMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:SedimentDisasterHazardArea_Surface" />
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:simpleType name="HazardAreaTypeCodeType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>危険箇所種別コード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:union memberTypes="ksj:HazardAreaTypeCodeEnumType ksj:HazardAreaTypeCodeOtherType" />
</xsd:simpleType>

```



```

<xsd:simpleType name="HazardAreaTypeCodeEnumType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:enumeration value="1">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>土石流危險溪流</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="2">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>土石流危險区域</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="3">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>土石流危險溪流主流路</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="4">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>土石流危險溪流氾濫開始点</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="5">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>急傾斜地崩壞危險箇所</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>

```

```

</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="6">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>急傾斜地崩壊危険区域</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="7">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>地すべり危険箇所</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="8">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>地すべり危険区域</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="9">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>地すべり氾濫区域</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="10">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>地すべり湛水域</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>

```

```
<xsd:enumeration value="11">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>雪崩危険箇所</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
</xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="HazardAreaTypeCodeOtherType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:pattern value="other: ¥w{2,}" />
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
</xsd:schema>
```